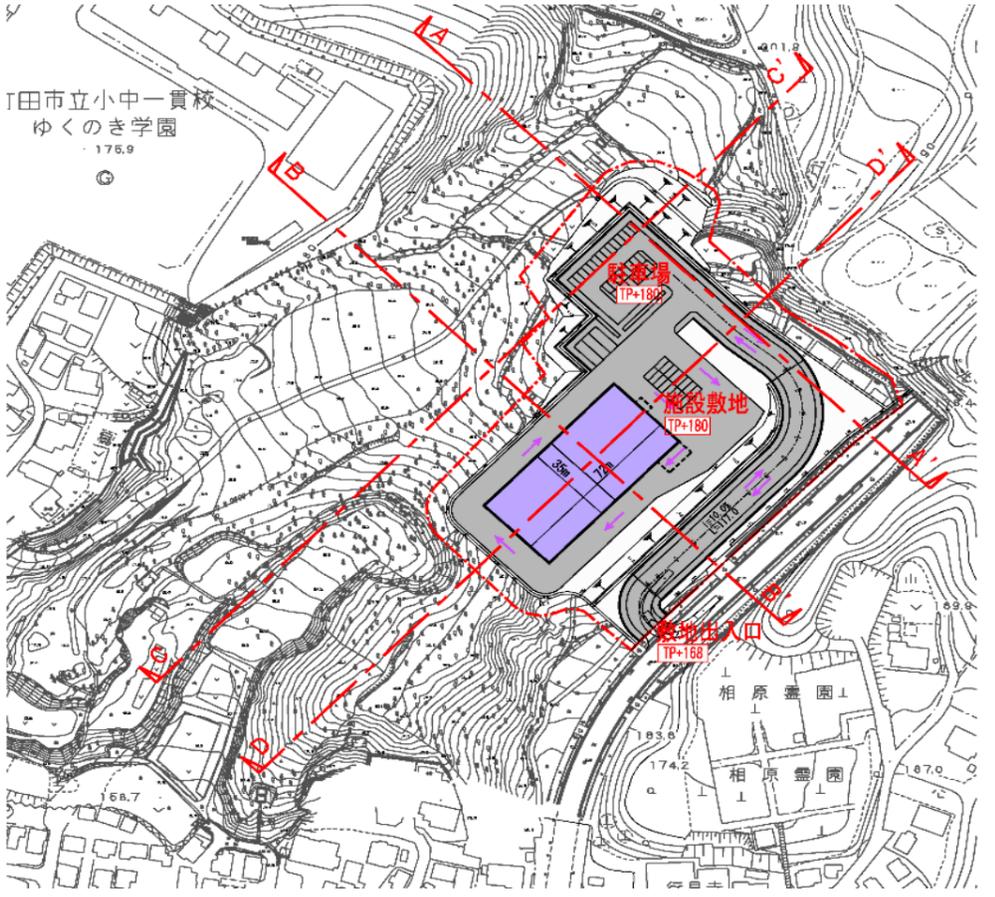
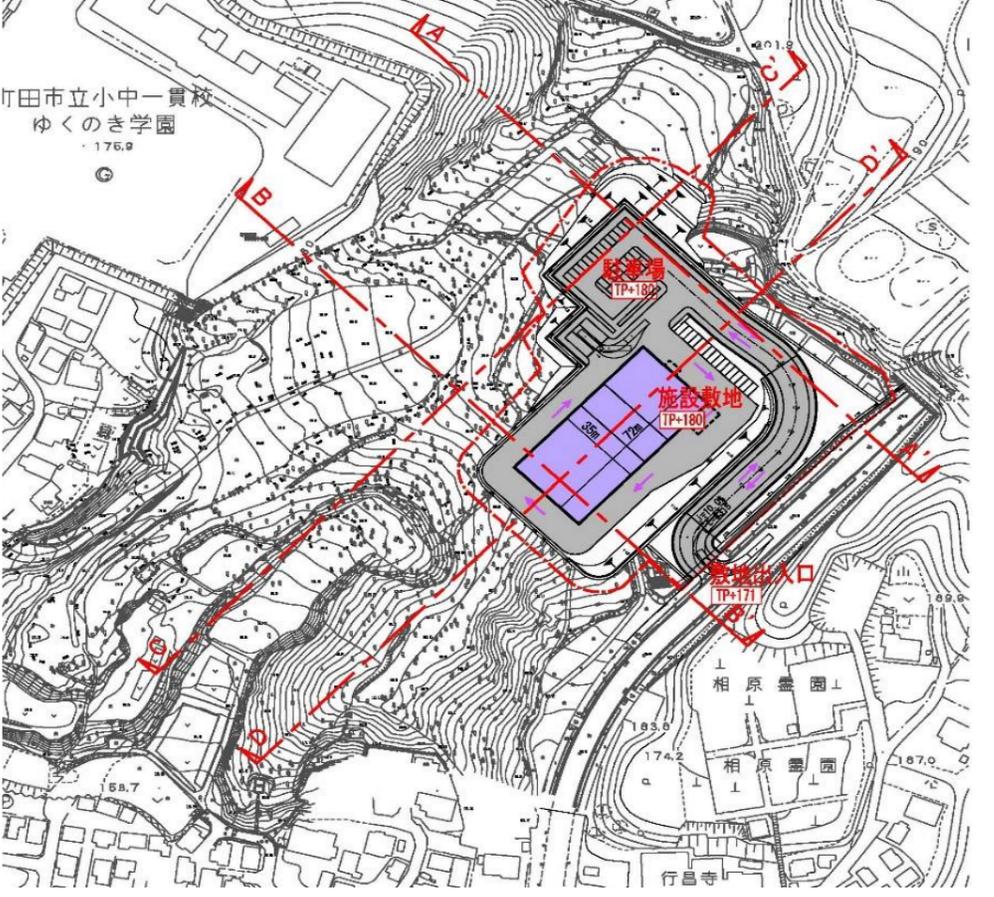


	A案		A修正案	
<p>案の概要</p>	<p>施設と車路の合計面積を抑え、学校及び住宅地から離れた案</p>		<p>A案の駐車場位置を変更し、施設を北東側に寄せ、更に施設と車路の合計面積を少なくした案</p>	
<p>配置図 (詳細は添付参照)</p>				
<p>資源化施設と中学校との距離</p>	<p>資源化施設と中学校との距離を約135m確保</p>	<p>○</p>	<p>資源化施設と中学校との距離を約135m確保</p>	<p>○</p>
<p>資源化施設と住宅との距離</p>	<p>資源化施設と最も近い住宅との距離を約100m確保</p>	<p>○</p>	<p>資源化施設と最も近い住宅との距離を約110m確保</p>	<p>◎</p>
<p>車路と住宅地との距離</p>	<p>車路を市道に沿わせる形とし、可能な限り住宅地から離している</p>	<p>○</p>	<p>車路を市道に沿わせる形とし、可能な限り住宅地から離している</p>	<p>○</p>
<p>公園整備範囲の面積</p>	<p>資源化施設に必要な面積を少なく計画することで、公園として検討する範囲は広くとっている。</p>	<p>○</p>	<p>駐車場位置を変更することにより、A案より更に資源化施設に必要な面積を少なくしており、公園として検討する範囲も広くとることができる</p>	<p>◎</p>
<p>森林の伐採面積</p>	<p>約9000㎡</p>	<p>○</p>	<p>約8000㎡</p>	<p>◎</p>
<p>整備コスト</p>	<p>既存の地形を活かし、造成工事を少なくしている。</p>	<p>○</p>	<p>駐車場位置を変更することにより、A案より更に造成工事を少なくしている。</p>	<p>◎</p>
<p>施設外観</p>	<p>施設と市道の上に植栽帯・車路を挟み、距離を確保できるため、市道からは施設が見えにくい (施設外壁面から市道まで約45m)</p>	<p>○</p>	<p>施設と市道の上に植栽帯・車路を挟み、距離を確保できるため、市道からは施設が見えにくい (施設外壁面から市道まで約45m)</p>	<p>○</p>
<p>備考</p>	<p>資源化施設は大きな音が発生する設備を持たないが、建物の壁などにおいて遮音性能を高め、施設から発生する音を可能な限り小さくするよう、計画していく。</p>			